

柊江の風

＜児童のめあて＞

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- たくましい子

令和元年10月17日

第 11 号

仙台市立柊江小学校

宮城野区柊江15-1

☎ 293-4647

ホームページアドレス <http://www.sendai-c.ed.jp/~masue/>

協働型重点目標

○進んで挨拶をし、適切な言葉遣いができる児童の育成 ○進んで宿題や家庭学習に取り組む児童の育成

次を見据えて

本日、令和元年度2学期の始業式を行いました。式中の校長講話の中で、10月12日に起きた台風19号のことに触れて少し話をいたしました。話を聞いている子供たちの表情から、子供たちやご家族に大きな被害がなかった様子がうかがえ、ほっと安どしているところです。しかし、同じ宮城県や隣の福島県を含め、全国のあちこちで大きな被害の状況が報道されており、台風が過ぎた今でも避難所生活を余儀なくされている方や水や電気が通らず不自由な中、復旧作業に追われている方などが多くいらっしゃいます。子供たちには「直接手を差し伸べることはできなくとも、一日も早く元の生活に戻れるよう、祈りを込めて心を寄せていきましょう。」と呼び掛けました。子供たちは真剣なまなざしをこちらに向け、うなずきながら話を聞いてくれました。子供たちの温かい心が伝わるといいなと強く感じた瞬間でした。

さて、2学期も学習発表会やふれあい交流会など、子供たち楽しみにしている行事がたくさんあります。また、日頃の学習で積み上げてきたものを披露する場面も多くあります。1学期同様、2学期でも日々の授業を大切に、子供たちの力を着実に伸ばしていけるようしっかりと指導してまいります。また、2学期は来年度に向けて準備を進める時期でもあります。6年生に対しては中学校生活を見据え、思い描く理想の自分に少しでも近づくことができるよう、残された時間を大切にしながら進んでほしいこと、5年生には最上級生になるために、今のうちに6年生から学べることをしっかりと受け取ってほしいことなどを話しました。他の学年の子供たちにも、次の学年に向けて、今できることをしっかりと行っていこうと言葉を掛けました。ご家庭におかれましても、是非、お子さんに対し、励ましのお声かけをよろしくお願いいたします。



校長 武田 早苗

【始業式の様子】

